

令和3年度（2021年度）

金沢大学法科大学院

入学試験問題

商 法

B 日程入試

（注意）

1. 問題冊子（表紙を含む）は2枚です。
2. 問題冊子は指示があるまで開かないで下さい。
3. 問題冊子と下書き用紙は持ち帰って下さい。
4. 解答は、鉛筆、シャープペンシル、ペン、ボールペンのいずれで記入しても構いません。
5. 解答にあたっては、どの問題から解答しても構いません。ただし、どの問題についての解答であるのかを答案中に明示してください。

令和3年度（2021年度）金沢大学法科大学院入学試験問題

試験科目	商	法
------	---	---

以下の問題に解答せよ。

問題1（15点）

取締役会設置会社において、取締役の退職慰労金を、株主総会の承認決議なしに取締役会限りで支給することが許されるか、裁判例を踏まえて検討せよ。

問題2（10点）

Aは、友人B・Cと共に、100万円ずつ出資して甲株式会社（以下「甲社」という。）を設立することにした。

Aは、会社設立にあたり、将来甲社の事務所として利用することを見据えた上で、金沢市のマンションの一室を借りることとした。Aは、令和2年9月に賃貸人Dとの間で、賃貸期間2年間、賃料月額15万円とする賃貸借契約（以下「本件賃貸借契約」という。）を締結した。本件賃貸借契約における賃料その他費用については、Aが個人的に拠出し、甲社設立後に甲社から返してもらおうと考えていた。同年12月に甲社は設立された。

本件賃貸借契約に基づきAが支出した賃料等を、Aが甲社に負担させる為に会社法上踏まえるべき手続を説明せよ。